

Shape the Future

社 是

人間性尊重

技術革新

堅実経営

経営ビジョン

情熱と革新を融合させ

人とクルマと地球のより良い未来をかたちづくる

行動指針

- 愛情と相互信頼をモットーに自己啓発に努めよう
- 先進技術を追求し良質廉価な製品を提供しよう
- 自主性をもち英知と機敏さで社会に貢献しよう

CSR基本方針

事業活動を通じて社会課題の解決に貢献し、
社会と共に持続的な成長を目指す。

Introduction

CSR Management

Environment

Social

Governance

ESG Data

○ 法令遵守

私たちは、法令および社内ルールを遵守し、高い倫理観を持って誠実に行動します。

○ 人権尊重

私たちは、一人ひとりの人権を尊重し、差別やハラスメントを許さず、多様性を認め合う職場づくりに努めます。

○ 安全で健康な職場

私たちは、安全と健康を最優先に考え、安心して働ける職場環境の実現に努めます。

○ 人材育成

私たちは、一人ひとりの成長と能力開発を支援し、挑戦と学びを通じて人材の育成に努めます。

○ 品質と安全

私たちは、お客様の期待に応える品質と安全を追求し、信頼される製品とサービスを提供します。

○ 公正な事業活動

私たちは、公正かつ透明な事業活動を行い、社会から信頼される企業であり続けます。

○ 情報と知的財産の保護

私たちは、情報資産および知的財産を適切に管理し、その価値を守ります。

○ 会社資産の適正管理

私たちは、会社資産を適切に管理し、事業目的に沿って有効に活用します。

○ 環境への責任

私たちは、環境負荷の低減に努め、持続可能な社会の実現に貢献します。

○ 責任あるサプライチェーン構築

私たちは、お取引先とともに、持続可能なサプライチェーンの構築を推進します。

○ 適切な情報開示と対話

私たちは、ステークホルダーとの対話を大切にし、適切かつ誠実な情報開示に努めます。

○ 反社会的勢力の排除

私たちは、反社会的勢力およびこれに類する団体との関係を持ちません。

株式会社ジーテクト

代表取締役社長 高尾 直宏

制定日：2011年10月1日

改定日：2026年10月1日

※ 本行動規範はG-TEKTグループのすべての役員および従業員に適用され、各国の法令を遵守しつつ運用されます。



当社にとってのサステナビリティとは、本業を通して様々な社会課題の解決に寄与するとともに、持続的な成長と進化を遂げながら、社会の発展に貢献していくことです。

当社は、持続可能な社会の実現に貢献するため、環境への責任を経営の根幹に据え、積極的な挑戦を続けています。具体的な取り組みとしては、CO₂排出量削減に向けた施策を強化しています。例えば、新工場での省エネ設備の導入や、生産プロセスの効率化を通じて、エネルギー消費量の削減を図っています。また、製品開発においても、車体のモジュール化（合理化）戦略による軽量化は、車両の燃費・電費向上に貢献し、CO₂排出量の削減につながります。

今後も、事業活動全体を通じて環境負荷の低減に努めるとともに、新規ビジネス創出の検討においては、環境関連ビジネスも視野に入れてまいります。

また、透明性が高く健全な組織体制の下で継続的な事業活動を可能とするため、適切なコーポレートガバナンスの確立を目指しています。コーポレートガバナンスの中核となる取締役会では、闊達な議論や意見交換を通じて、取締役会の構成を含め、高い実効性を確保していることを確認しています。

当社はこれまでも多様な人材の育成・確保に力を入れ、物理的にも、心理的にも、安全で働きやすい職場環境を整備するとともに、ベテランから若手社員まで、それぞれのポジションに合わせたリスクリングを通して、スキルの向上を支援してきました。この基礎的なスキルアップ施策に加え、今後重要となるDXやAI活用といった最先端の専門知識・技術の習得と、次世代を担うマネジメント人材の育成とリーダーシップ教育にも注力し、AIがもたらす新時代において、社員一人ひとりが持つ創造性や判断力を最大限に発揮できる働き方を実現してまいります。

引き続き、変革期が続く自動車業界にあって価値あるサプライヤーとして勝ち残るために、事業モデルの転換と経営改革に取り組みます。持続可能な社会の実現と、企業の持続的な成長の両立を目指し、当社はこれからも挑戦を続けてまいります。株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様におかれましては、さらなるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。